

各大臣賞 ！ 受賞企業・団体に現場訪問

環境大臣賞を受賞されました企業・団体の現場へ、地域地球温暖化防止活動推進センターのスタッフと共に、視察させて頂きました。現場に触れると共に、現場担当者との意見交換や質疑応答を通じ、脱炭素化に向けての優良な取組として、今回は4団体をご紹介します。

環境大臣グランプリ 松隈地域づくり株式会社

今回グランプリを受賞されました松隈地域づくり株式会社(佐賀県神埼郡)が運営する松隈式の小水力発電所の施設を視察しました。住民で出資して株式会社を設立し、以前から松隈地区にあった小水力発電所を活用して、地形の特徴を取り入れながら、新たに建設されました。売電事業での収益は、持続可能な集落を維持する財源として、農地管理や特産品の創出、レクリエーション等で地元へ還元される地域での循環システムです。また、小水力発電佐賀モデルとして情報を提供し、今後の小水力発電導入拡大にも寄与しておられ、この取組が全国に展開されることに期待します。



環境大臣金賞(ジュニア・キッズ部門) ECO HONU

環境大臣賞金賞(ジュニア・キッズ部門)を受賞されましたECO HONU(沖縄県南城市)を訪問させて頂きました。実際に活動を行っている砂浜へ行って、一緒に参加してきました。海底山噴火の軽石や、様々な国の文字が入った漂着物がありました。特にたばこのフィルターが多かったです。また、回収物を記録しデータ化することで、種類や原産国等を見える化して、情報発信しています。取組の始まりは、コロナ禍で休校となり、砂浜で宝物を探していたらゴミが沢山あることに驚き、ゴミ拾いが日課となりました。身近な海を大切にしたいという思いが深まり、これから部員も増える予定とのこと、活動の発展に期待します。



環境大臣金賞(企業・自治体部門) 株式会社竹中工務店

環境大臣賞金賞(企業・自治体部門)を受賞されました株式会社竹中工務店(東京都江東区)に訪問させて頂きました。中高層木材建築物のフラッツウッズ木場で最先端の技術についてお話をお伺いしました。竹中工務店は森林ランドサイクルと言う活動を始めています。これは竹中工務店一社だけではなく、山主の方、製材業者、建物を発注頂く発注者の方、木の研究者等、多くのステークホルダーの皆さんと達成できるものです。今回の受賞をきっかけに、さらに様々なステークホルダーへも活動を広めていきたいとのことでした。今後の展開が楽しみです。



環境大臣金賞(市民部門) NPO法人Class for Everyone

環境大臣賞金賞(市民部門)を受賞されましたNPO法人Class for Everyone(神奈川県相模原市)に訪問させて頂きました。相模湖畔にある事務所にてお話を伺いました。電気を創るということを通じて、日常自分が使う電気がどれくらいか測れるようになって欲しいとのこと。ソーラーで生みだせる電気に対して、使っている電力量が非常に多く、世界の情勢などによってエネルギー供給状況が変わり、日本にも影響することを肌感覚で知ることが大切です。自分たちの生活に必要なエネルギーを考えることによって、その先に脱炭素社会の実現があると言われていました。現在、炭の蓄電池の開発を事業行っているようで、今後の展開に期待です。

